

つちおと

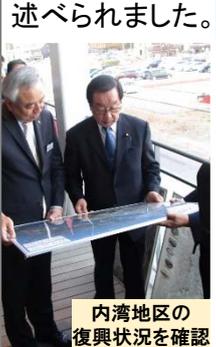
平成30年10月25日発行
宮城復興局気仙沼支所

気仙沼市笹が陣3-5
気仙沼市シルバー人材センター内

10/22^⑧

渡辺新復興大臣が気仙沼市・南三陸町を訪問 ～引き継がれる『被災地への思い』～

10月22日、渡辺博道・新復興大臣が気仙沼市と南三陸町を訪問しました。気仙沼市では、大谷海岸で献花・黙禱後、内湾地区の復興状況を確認するとともに、紫神社前商店街の方々と触れ合い、南三陸町では、さんさん商店街等を視察し、店舗で商店街の方と交流するとともに、旧防災対策庁舎を前に献花・黙禱を捧げました。渡辺大臣からは、引き続き、現場主義を徹底し、被災者に寄り添いながら、被災地の復興に全力で取り組んでいくことが述べられました。



内湾地区の復興状況を確認



大谷海岸にて



志津川地区の復興状況を確認



南三陸さんさん商店街にて



南町紫神社前商店街にて



旧防災対策庁舎献花台にて

10/12^⑨

まちなか再生計画認定 ～復活する『にぎわい』～

10月12日、復興庁は気仙沼市の『内湾地区まちなか再生計画』を認定しました。同認定後、津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金を活用し、まちづくり会社が共同店舗型商業施設『スローストリート』（仮称）を建設します。「内湾スロー村」（仮称）の中で、民間支援を活用し建設される生鮮食料品を扱う『スローフードマーケット』（仮称）等とともに来春に開業される予定です。補助の対象施設は、建築面積約665㎡で木造平屋建て、整備費用約1億5,400万円を予定しています。同施設には日常生活に必要な物販・サービスの提供のほか、気仙沼ならではの食文化を活かした飲食店など被災店舗を含む8店舗が出店を予定しており、若者や観光客など多くの来訪者が期待されます。



（仮称）スローストリート イメージ



まちのイメージ

10/18[㊦]

～祝～ 志津川湾が ラムサール条約湿地登録！！

10月18日、南三陸町の志津川湾がラムサール条約湿地へ登録され、同月23日にドバイで開催された締約国国際会議の中で授与式が執り行われました。ラムサール条約の正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」です。湿原や湖沼、水田の他、海岸の藻場も湿地として扱っております。海域での登録は東北初で、海藻藻場での登録は日本初となります。

志津川湾の藻場は、寒流と暖流が混じり合うため、冷たい海に生息するマコンブと、暖かい海に生息するアラメが共存するなど多様性豊かなものとなっております。また志津川湾には、世界で7,000羽程度しか生息していないといわれ、国の天然記念物にも指定されているコクガン100～200羽が冬を越しにやってきます。登録により、交流・学習といった活動が推進されることで、地元の魅力が再確認され、誇りある復興まちづくりに繋がっていくことが期待されます。



コクガン



佐藤町長とラムサール条約事務局長
(於授与式)

10/7[㊦]

宮城オルレ気仙沼 ・唐桑コースがオープン！！

10月7日、宮城オルレ気仙沼・唐桑コースのオープニングセレモニーが開催されました。オルレとは、韓国済州島発祥で、自然や地域の文化を親しみながら歩くトレッキングコースです。「気仙沼・唐桑コース」は、日本国内では九州に続く2例目、宮城においては第1号のコースで、「光り輝く海と緑の半島」というテーマで、美しいリアス式海岸の自然や人の暮らし、そして「神の倉の津波石」などで津波の恐ろしさを実感できるコースです。この日は韓国からの観光客ら約120人を含む500人がコースを堪能しました。地域においても、韓国語講座を開いたり、住民等が開通前のコースを清掃する等、「おもてなし」の準備を進め、交流拡大に備えました。今後、地域の復興・活性化につながることを期待されます。



10/12[㊦]

(仮)本吉IC 本吉跨道橋架設工事 が開始 ～進む三陸道の整備～

三陸沿岸道路の(仮)本吉IC部において、国道45号を跨ぐ橋桁架設が10月10日から開始されました。12日は、長さ約102mの橋桁のうち国道45号を跨ぐ範囲を夜間全面通行止めにして架設しました。その後は引き続き、桁下足場や板張り防護の設置を夜間一時通行止めで行います。夜間一時通行止めでの工事は11月を目途に終了予定です。その後、当該跨道橋では、床版コンクリートや舗装工事等を行う予定です。

今回の架設は、「送出し工法」と呼ばれ、あらかじめ鋼製の橋桁を橋台の背面で組み立てておき送り出す方法で架設にかかる時間の短縮を図っています。横から見た写真の黄色と緑色の部分は送出し装置の一つで、橋梁本体は青色の部分です。



～ 進む震災復興【南三陸町生涯学習センター】～

東日本大震災により志津川公民館と南三陸町図書館は被災しました。南三陸町では、この2つの施設機能を併せ持つ、南三陸町生涯学習センターの建設を進めております。2017年12月に着手し、10月1日には上棟式が執り行われました。当センターはアップルタウン向かいの、国道45号沿い、中央団地エリア入り口に建設されます。アクセス性はとも良く、50台弱の駐車場が計画されております。小中学校や保育所からも近く、文教地区が形成されることとなります。



上棟式 (H30.10.1)



完成予想図

施設は木造平屋建てで、延べ床面積1,780㎡。約10万冊の蔵書を収容可能な図書スペースの他、視聴覚室、和室、研修室、調理室、カフェコーナー等が設けられる予定です。また当センターは、南三陸町役場庁舎と同様にFSC認定材を使用しており、町内で2箇所目となるFSC全体認証取得を目指しているところです。事業費は約11億7千万円で、災害復旧費や震災復興特別交付税が充てられており、2019年4月の開館を目指し、現在工事が進められております。

南三陸町生涯学習課に伺ったところ、『防災集団移転や災害公営住宅の整備、更には土地区画整理事業が進み、住まいの復興は進んできたが、一方で町民が集い・楽しみ・くつろげる空間の創出が遅れていた。当センターの完成により、子供から高齢者まで楽しみ、人と人の繋がりや新たな出会いを育む場として、人々の心の充実に繋がれば幸いです。』とのお話を頂きました。



内部イメージ



内部イメージ

◆支所長コラム

10月に入り一気に涼しくなった気がします。ここ数ヶ月、日本各地で自然災害が発生しておりましたが、今月は大きな災害もなく少しほっとしております。先月号で「復興・創生インターン(夏期)」の記事を掲載いたしました。復興庁では15日、春期の学生募集を発表しました。多くの御参加をお待ちしております。また今月、復興庁では市町より第22回の復興交付金事業計画の提出を受けたところです。気仙沼市では「防災集団移転に関連する道路事業」や「浮見堂の歩道事業」、南三陸町では「自然環境活用センターの設計」等が計画されております。気仙沼市、南三陸町とも、既に配分済みの交付金を流用する計画になっております。(吉)

10/13～15 復興『ありがとう』ホストタウン ～ 気仙沼のココロイキが返す感謝の気持ち ～

「復興『ありがとう』ホストタウン」事業※において、インドネシアのホストタウンとして気仙沼市が認定を受けたことから、10月13日～15日、菅原市長がインドネシアを訪問し、政府関係者等に交流事業の協力を呼びかけるとともに、9月28日に起きた中部スラウェシ地震・津波の被災者に向け気仙沼市の児童が書いた応援メッセージを贈りました。

※東京2020オリンピック・パラリンピックで、東日本大震災で支援をいただいた国・地域の住民らを引き、交流を行う事業



復興関連イベント

各地で開催される
復興イベントをご紹介します。

【10月28日(日)】第34回気仙沼市産業まつり ～気仙沼市～

今年も気仙沼市魚市場を会場に地域最大の産業イベントが開催されます。気仙沼のおいしいものが大集合！メカジキ鍋の提供や地場産品等が当たる大抽選会なども行われます。サンマの塩焼き・すり身汁・ご飯のセットが食べられる「市場で朝めし。」や、販売店のホルモンを、その場で焼いて堪能できる「気仙沼ホルモン横丁」も同時開催されます。

開催時間：午前9時～午後3時（『市場で朝めし。』は午前8時から）

【11月11日(日)】戸倉漁師の会 感謝祭 ～南三陸町～

毎月第二日曜日、南三陸町での定番となっているイベント「戸倉漁師の会感謝祭」。波伝谷漁港特設会場で開催される同イベントの第33回目のテーマは「茹で蛸」です！蛸以外にも新鮮な海の幸や、浜のかあちゃん手作りのお昼ごはんなど様々な商品が並びます！無料コーナーもあり大盤振る舞いです☆

開催時間：午前9時～午後2時



10月20日～21日、気仙沼市の無形民族文化財に指定されている山田大名行列が開催されました。

1821年（文政4年）に当地に疫病が流行した際、御嶽神社に祈願しその願行として始まったものです。現在は3年に1度、秋祭りの日に天下太平、五穀豊穡、無病息災を祈願して、御嶽神社に奉納されています。

これまでに発行した「つちおと」は、復興庁ホームページで御覧いただくことができます。

復興庁HP (<http://www.reconstruction.go.jp/>) ⇒ **宮城復興局** ⇒ **気仙沼支所** だより「つちおと」

【編集後記】

◆水道の水が痛く感じてきました。朝、布団から出られなくなってきました。いよいよです。

「つちおと」発行元(お問い合わせ先)

復興庁 宮城復興局 気仙沼支所
電話 0226-23-5301、FAX 0226-23-5310